

学校名 東広島市立御蘭宇小学校

学校長 石川 真紀

1 研究主題、研究内容・方法等について

(1) 【研究主題】

「わかった！深まった！」を感じ、自ら学びを愉しむ子どもの育成
～自己と他者を往還する、対話する場の設定を通して～

(2) 【主題設定の理由】

(ア) 昨年度の成果と課題

昨年度の研究では、児童が「わかった！できた！深まった！」を実感する授業づくりに取り組んだ。特に、「聴いて問い返す」「聴いて考える」に重点を置き、対話を通して学びを深めるということを意識した授業づくりを目指した。

そのことにより、次のことが成果として挙げられた。それは、児童が対話を通じた学びの深まりを感じる事ができた点である。「聴いて問い返す」「聴いて考える」場の設定を工夫したことで、授業者である教師に対話を活用し、子どもが主体の授業をつくらうとする視点が生まれたことが大きな成果と言える。しかし、子どもが主体となる授業は、予測が難しく、子ども同士の対話をどう深めさせたらよいか、また、どんな姿になれば深まったと言えるのか、「聴いて考える、聴いて問い返す授業づくり」について難しさを感じている教師が多く、これから研究が必要である。

(イ) 研究主題設定の意図

今年度は、「聴いて問い返す」「聴いて考える」を「自己と他者を往還する、対話する場の設定」と、具体的に落とし、その場の設定をすることで、何がわかり、深まったのかを子ども自身が感じて、学びを愉しむ、子ども主体の授業づくりを目指していく。一人一人が自分の考えを持ち、対話を通して自分と違う考えに触れながら、学びを深めていく姿を追い求めて全校で、授業づくりをしていきたい。

(ウ) 教師の工夫

「自分の考えを持たせる場」と「他者の考えに触れる場」、それをくぐり抜けた後に自分の考えをもう一度振り返る場」を明確にして、「考える」「伝え合う」「振り返って考える」学習活動を授業に位置付け、児童が主体的に学習に取り組むしかけを工夫することで、教師が子ども主体の授業のファシリテート力を身に付ける。

(3) 【研究仮説】

教師が、「一人で考える」「他者と伝え合う」「振り返って考える」の3つの学習活動を授業に取り入れ、「自己と他者を往還する、対話の場」を意識して設定することで、児童が対話の中で「わかった！深まった！」を経験する授業づくりを行えば、自ら他者と関わり、対話の中で学びを愉しむ子どもが育つであろう。

(4) 【研究内容】

ア 「考える」「伝え合う」「振り返って考える」の学習過程を示しながら活動の工夫を行うことで学習のねらいを達成する。

イ 「聴いて問い返す」「聴いて考える」場を設定することで児童が学びの深まりを感じられるようにする。

(5) 【検証の視点とその指標】

検証の視点	方法	検証の指標
ア「考えをつくる」「伝え合う」「振り返って考える」の自己と他者を往還する学習過程を意識しながら活動の工夫を行うことで学習のねらいを達成することができたか。	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の事後研修の振り返り意識調査の分析 ・児童の意識調査の比較 ・単元末テストの比較 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業評価【肯定的評価 80%以上】 ・児童の意識調査【肯定的評価 80%以上】 ・児童の単元末テスト正答率【80%以上】
イ対話する場を設定することで児童が学びの深まりを感じることができたか。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業のねらいを達成できているかどうか事前と事後の意識調査の比較。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業評価【肯定的評価 80%以上】 ・児童の達成率【80%以上】

2 検証計画

(1) 各種調査実施による現状分析（7月中旬・11月下旬）

○児童意識調査の実施、現状把握及び取組内容改善

(2) 授業研究による継続分析（5月～12月）

○学年1提案、示範授業で一人1授業提案する。低・中・高・特支で全体研1、ブロック研1提案する。年間全体研4回、ブロック研3回実施。

○協議及び講師の指導に基づく授業改善、情報収集、通信等で共有する。

(3) 理論研修、指導力向上演習等実施による分析（5月～10月）

○講師の指導に基づく指導案検討

○資料整理及び研修内容修正

3 校内研修計画

月 日	担当者	研修内容
4月3日（木）	研究主任	学習に関する共通理解事項
4月30日（木）	研究主任	理論研修（今後の研修の方向性について）
6月4日（木）	研究主任	全体研①（授業づくりについて中学年指導案提案）
6月11日（木）	研究主任	全体研①（中学年提案授業・協議会）
6月中	特支コーディネーター	全体研②（特別支援学級訪問指導）
7月6日（月）	研究主任	全体研③ 高学年学習指導案提案
7月9日（木）	研究主任	全体研③ 高学年研究授業・協議会
8月中	研究主任	講師を招聘して理論研修

8月中	教務主任・6年部	全国学力・標準学力の通過率から
11月中	研究主任	全体研④ 低学年学習指導案提案
11月18日(木)	研究主任	全体研④ 研究授業・協議会
11月27日(木)	研究主任	研究紀要について まとめ
12月～3月	研究主任	研修の振り返り、来年度に向けて、今後の計画

※ ブロック研については、各ブロックで調整。示範授業に関しては別紙提案。
公開研究会の予定なし。